

公衆電話全体と第一種公衆電話の収支状況の比較
(平成28年度)

(単位：百万円)

	公衆電話全体	(再) 第一種公衆電話	
		市内通信	離島通信
営業収益	902	250	0
営業費用	4,535 (4,550)	1,984 (1,991)	4 (4)
営業費	74	23	0
施設保全費	2,607	1,137	2
共通費	104	44	0
管理費	168	72	0
試験研究費	30	11	0
減価償却費	1,197	558	1
固定資産除却費	162	52	0
通信設備使用料	37	11	0
租税公課	152	72	0
営業損失	▲3,632 (▲3,647)	▲1,733 (▲1,740)	▲3 (▲3)
収支率	502.3%	791.4%	802.8%

(注1) 公衆電話全体の収支は、指定電気通信役務損益明細表において算定しており、NTT西日本が提供する公衆電話通話料に係る営業収益・営業費用としています。また、比較の対象を一致させるため、公衆電話全体の収支については、営業収益からユニバーサルサービスに係る交付金及びICテレカ前受金を除いており、営業費用からユニバーサルサービスに係る負担金及びテレカ引当金繰入額を除いています。

(注2) 第一種公衆電話の収支は、ユニバーサルサービス収支表において算定した収支から、他事業者が提供する公衆電話通話料等を除く営業収益・営業費用としています。

(注3) ()内は平成28年度決算において計上した特別損失▲69億円のうち、公衆電話相当の特別損失を営業費用に含めた場合の営業費用・営業損失。